

会社情報

会社概要 (2020年6月30日現在)

商 号	株式会社ブロンコビリー
英訳名	(BRONCO BILLY Co.,LTD.)
本 社 所 在 地	名古屋市名東区平和が丘一丁目75番地
設 立	1983年12月
資 本 金	22億10百万円
社 員 数	557人
パート・アルバイト	4,359人
事 業 内 容	ステーキ・ハンバーグ、サラダバーを 提供する郊外型レストランの展開

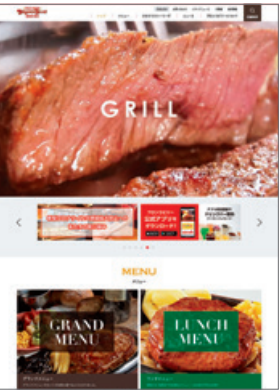
役員 (2020年6月30日現在)

代表取締役社長	竹市 克弘	取締役 (社外)	森田 直行
常務取締役	阪口 信貴	取締役 (社外)	下野 雅承
常務取締役	出口 有二	取締役 (社外)	神谷 徳久
取締役	古田 光浩	常勤監査役 (社外)	塩田 孝一
取締役	宮本 卓	監 査 役	平野 曜二
取締役	馬場 崇文	監査役 (社外)	岩村 豊正

ホームページのご案内

- 当社の
- 会社情報
 - IR情報
 - 店舗情報
 - メニュー
- などは、
こちらからどうぞ!!

ブロンコビリー
<http://www.bronco.co.jp/>



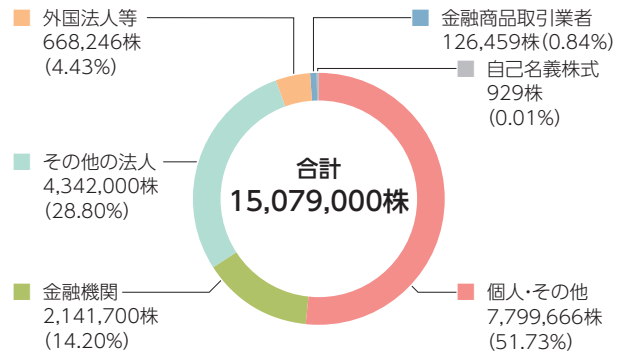
株式情報

株式の状況 (2020年6月30日現在)

発行可能株式総数	22,520,000株	
発行済株式総数	15,079,000株	
株主数	23,063名	
大株主の状況		
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社ストロングウィル	3,795,600	25.17
ブロンコビリー従業員持株会	394,600	2.61
竹市靖公	377,840	2.50
株式会社トークン	369,100	2.44
竹市啓子	340,760	2.25
竹市克弘	324,800	2.15
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	317,000	2.10
株式会社三菱UFJ銀行	280,000	1.85
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	212,000	1.40
株式会社十六銀行	200,000	1.32
三菱UFJ信託銀行株式会社	200,000	1.32

(注) 持株比率は自己株式 (929株) を控除し、小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

所有者別株式分布状況



株主メモ

事 業 年 度	毎年1月1日から12月31日まで	同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
配 当 金 受 領	期末配当金:12月31日		
株 主 確 定 日	中間配当金:6月30日		
定 時 株 主 総 会	毎事業年度末日の翌日から 3ヶ月以内	告 告 掲 載 方 法	当社の公告は電子公告により行います。ただし、電子公告による ことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載して行います。 公告掲載URL http://www.bronco.co.jp/
株 主 名 簿 管 理 人	三菱UFJ信託銀行株式会社	証 券 コー ド	3091

【ご注意】 1.株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取扱いいたします。
3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社 ブロンコビリー
〒453-0015 愛知県名古屋市中村区椿町1-5 BBビル
TEL:052-856-4129 FAX:052-856-0529



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



BRONCO BILLY ★ ★ ★

REPORT

株式会社ブロンコビリー
第39期 中間報告書
2020年1月1日～2020年6月30日



証券コード 3091

株主の皆様へ



代表取締役社長
竹市 克弘

平素より、格別なご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

株主の皆様におかれましては、この度の新型コロナウイルス感染症に当たり、多くのご苦労とご心労があられることとお察し申し上げます。

ここに第39期中間期(2020年1月1日から2020年6月30日まで)の事業概況をご報告申し上げます。

当中間期、当社では外出自粛・緊急事態宣言下において、お客様・従業員への安全を第一として店内での新型コロナウイルス感染防止対策に取り組むのと同時に、「ご馳走レストラン」として専門店の味を表現したテイクアウトメニューを創業以来初めて導入いたしました。

その結果、売上高は前年同期比30.7%減の77億23百万円、営業損失4億87百万円、経常損失4億49百万円、中間純損失8億66百万円となりました。

また、通期業績予想につきましては、新型コロナウイルスの影響が残る前提ではありますが、売上高170億円、経常利益1億50百万円を見込んでおります。

中間配当につきましては、当中間期の業績を鑑み、経営と雇用の安定化を図るため、誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。なお、期末配当につきましては、経常黒字の通期業績予想に基づき、1株10円とさせていただきます。

これからも従業員一同、力を合わせて努力を重ねてまいりますので、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願いいたします。

最後になりますが、株主の皆様におかれましてもお体を大切にお過ごしくださいますようお願い申し上げます。

「ご馳走レストラン」を追求。商品価値向上に挑戦しています。

01

素材の差別化



産地との直接交渉の強化

- 現地視察と直接交渉による仕入先開拓
- 幅広い仕入ルートからより良い品質の食材を調達
- タイムリーに産地の情報を収集

独自仕入先ルートの開拓

02

独自商品の開発



商品開発力の強化

- 限定商品の積極導入
- 商品開発会議の回数増加

自社工場の強化

- 2箇所の自社工場
鮮度向上、品質向上を実現
- 内製化の推進

自社工場での商品開発

03

専門店の調理力



店舗のできたでの追求

- 炭焼き調理と新鮮サラダバー

毎日納品

- 鮮度にこだわったチルドでの毎日配送

調理勉強会・動画マニュアル

- 調理の集合教育
- 動画マニュアル

調理機器・調理技術の磨き込み



調達力を活かして 期間限定ステーキを発売

産地の情報を収集し、市場価格の変動を見極めて仕入を行ったからこそ実現したお値打ち価格で、8月1日からの「夏のステーキ祭り第2弾」にて炭焼きオーシャンリブロースステーキを数量限定で発売いたしました。

目の前に海が広がる自然豊かなニュージーランドの牧場で、牛にとって最高の環境で育てられたオーシャンビーフは、付加価値が高く、今だからこそできる特別価格で提供し、多くのお客様にお召上がりいただくことで、お客様の満足度向上に取り組みました。今後もブロンコビリーでしか味わえない特別な商品を特別な価格で提供してまいります。



炭焼きオーシャンリブロースステーキ
※現在は販売終了



変化に対応し 価値の高い 新商品を 先駆けてお届け！



炭焼き粗挽きビーフハンバーグ&
炭焼きオーシャンリブロースステーキ
※現在は販売終了

炭焼きハラミステーキ重
※現在は一部店舗のみで販売

新たな取り組み テイクアウトを導入

新型コロナウイルスが感染拡大し、外出自粛のマインドが高まる中、5月13日より全店でテイクアウトの提供を開始いたしました。

当社の強みである高い商品開発力を駆使し、時間がたっても、炭焼きの香ばしさ、ジューシーな肉のうまみ、専門店の美味しさを味わえる、お家で食べても美味しいメニュー4種類を厳選いたしました。



大変ご好評をいただきましたが、6月30日をもって一部店舗を除き、販売を終了させていただいております。販売を継続している店舗においては、新たなテイクアウトメニューを試作、検討し、お客様のニーズに合わせたメニューを適時ご提供できるように商品開発を行ってまいります。

ロングランで ありがとうキャンペーンを実施

緊急事態宣言中の休業から営業を再開した店舗に、ブロンコビリーでのお食事を楽しみに来店いただいたお客様に対し、当社を支えていただいている感謝の気持ちを込めて、「ありがとうクーポン券」を配付いたしました。

新型コロナウイルスの感染拡大、収束が見通せず、外食が憚られる状況で、通常のクーポン、スクラッチの有効期限(約2ヶ月間)よりも、配付期間(6月の1ヶ月間)、有効期限(7月～12月の6ヶ月間)ともに長期間に設定し、お客様ご



自身が来店するタイミングを選択し、外食の楽しさを味わっていただけるようにいたしました。また、割引率も高く3枚つづりのクーポン券で、ニューノーマルの中でも来店頻度の増加に繋げられるキャンペーンといたしました。



お客様それぞれの タイミングで 「外食」を 楽しむ

① 新型コロナウイルス感染防止対策について

除菌の徹底

テーブル・ドア等の除菌を徹底するとともに、消毒液を設置し、サラダバーのトンブ・レードル等の交換頻度を増やしています。

従業員のマスク着用と体調管理の徹底

全店で従業員のマスク着用を実施しています。また、就業前に体温測定と体調に関する「体調管理チェック」を実施し、責任者が健康状態の確認を行っています。体調不良の場合は勤務しないことを徹底しています。

飛沫感染防止用スニーズガードの導入

サラダバーでの飛沫感染防止のため、恒久的に使用できるスニーズガードを全店設置いたしました。



ソーシャルディスタンスの確保

サラダバー周辺のソーシャルディスタンスの確保のため、立ち位置の目印を設置しました。



営業時間の短縮

一部店舗では営業時間の短縮を行っております。詳しくは当社ホームページをご覧ください。

財務諸表

┃ 中間貸借対照表

	(単位:百万円)		
	第38期中間期末 2019年 6月30日現在	第39期中間期末 2020年 6月30日現在	第38期末 2019年 12月31日現在
(資産の部)			
流動資産	7,552	12,461	8,421
固定資産	12,829	12,040	12,620
有形固定資産	10,175	9,325	9,941
無形固定資産	151	210	168
投資その他の資産	2,503	2,504	2,511
資産合計	20,382	24,501	21,041
(負債の部)			
流動負債	2,424	1,973	2,457
固定負債	578	5,587	607
負債合計	3,003	7,560	3,065
(純資産の部)			
株主資本	17,322	16,865	17,912
資本金	2,210	2,210	2,210
資本剰余金	2,120	2,120	2,120
利益剰余金	12,992	12,535	13,582
自己株式	△ 1	△ 1	△ 1
評価・換算差額等	11	17	13
新株予約権	44	57	50
純資産合計	17,379	16,940	17,976
負債純資産合計	20,382	24,501	21,041

第39期中間期 ハイライト

